

## 下水道使用料の適正賦課の徹底について

上下水道局（経営管理課）

## 1 下水道使用料賦課漏れの収納状況

- (1) 昨年度の報告時から507,468円が収納となり、収納率が3.2%上昇しました。
- (2) 全額支払済が5件増加しました。
- (3) 所在が不明なもの8件を不納欠損しました。

## (4) 収納状況の詳細

平成27年5月31日現在

区分	件数 (件)	請求金額 (円)	収納済額 (円)	未収額 (円)	収納率 (%)	請求金額の 構成率(%)
A 全額支払済	93	9,814,401	9,814,401	0	100.0	60.9
B 分割納付中	21	4,510,374	2,209,856	2,300,518	48.9	28.0
C 折衝中	13	1,316,153	0	1,316,153	0.0	8.2
D 不納欠損	11	476,527	0	476,527	0.0	2.9
合計	138	16,117,455	12,024,257	4,093,198	74.6	100.0

昨年出納閉鎖時 (平成26年5月31日)	138	16,117,455	11,516,789	4,600,666	71.4	100.0
比較	—	—	507,468	-507,468	3.2	—

## 2 平成26年度に再発防止のため実施した対策について

- (1) 水道の開栓時に、下水道への接続の有無の確認が必要な水栓について、下水道課への情報の提供及び下水道課による現地調査を行いました。(3件)
- (2) 上下水道システムへ新規に水道が接続された箇所等について、下水道課への情報の提供及び下水道課による確認と調査を行いました。(172件)
- (3) 合併浄化槽が廃止された後の下水道使用料の賦課の状況について、経営管理課において確認しました。(34件)